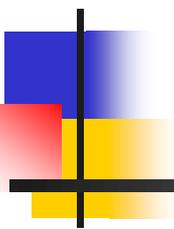


2011年6月3日  
2011年7月7日 rev  
2013年5月3日 rev2



# 繁栄するためには

---

## 「与える」ことが必要

群馬大学大学院 工学研究科

電気電子工学専攻

小林春夫



# 気前の良い人物がトップへ

---

項羽： 戦さが強い

劉邦： 恩賞を気前よく与えた

 劉邦が漢楚の戦いを制す。

曹操、織田信長： 門閥によらず人材登用。

足利尊氏、豊臣秀吉： 恩賞に気前がよい。

石田三成： 自分の禄の半分を与えて  
島左近を召抱える。

# 与えることができる指導者には 人が集まる

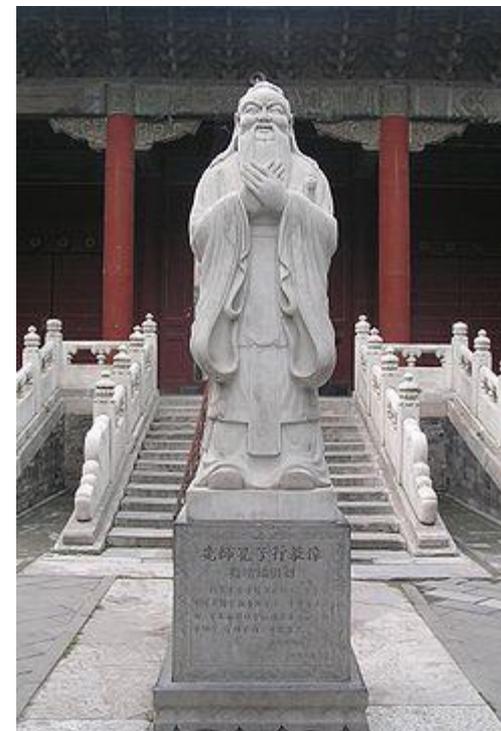
中国 前漢 武帝時代の名将李広。清廉な人格。  
泉を発見すれば部下に先に飲ませ、食事も下士官と  
共にし、全員が食事を始めるまで自分の分には  
手をつけなかった。 恩賞も部下と分かち合い、  
自身の蓄えはほとんど無かった。  
部下は彼のために死を恐れず戦った。



「桃李もの言わざれど下自ずから蹊を成す」  
と史記にて評される。 李: すもも

# 孔子は説く

己が達せんと欲すれば  
まず人を達せよ。(論語)





# 老子は説く

---

「上善 水の如し」

よい生き方は水のようなものである。

水は万物に恩恵を与えながら

低い所に流れていく。



# イエス・キリストも説く

---

人を裁くな。されば裁かれない。

赦しなさい。されば赦される。

与えなさい。されば与えられる。

(新約聖書 ルカによる福音書)



## 学生も言う

---

「どんな爺さんが好きか」



「うるさいことを言わず、  
小遣いをくれる」



# 与えるのは「物」だけではない

---

知識、情報

励ましの言葉

良いところを見つけて褒める

能力発揮の機会

称号、地位

名前を出す

など



# 言葉、名を与える はじめに言葉ありき

---

「やってみせて、言ってみせて、  
やらせてみて、**ほめてやらねば**人は動かじ」  
(山本五十六)

後醍醐天皇、  
足利高氏に「尊氏」の**名を与える。**

# 産学連携のあり方

## - 三尺三寸箸の教えに学ぶ -

- 「地獄」も「極楽」も食卓は同じ。  
沢山のご馳走が用意。  
どちらも三尺(90cm)もある長い箸を使う。

外部から見たシステムは同じでも。。。

# 産学連携のあり方

## - 三尺三寸箸の教えに学ぶ -

- **地獄**の住人たちは、先を争って食べようとする。  
長すぎる箸を使いこなせず、  
やがて周囲と争いを起こし、  
ご馳走を食することができない。
- **極楽**の住民たちは、三尺の箸でご馳走をつまむと、  
向かい合う相手に食べさせる。  
自分は相手がつまんだご馳走を食する。

「与えることができるか」で成否がきまる

# 産学連携のありかた

## - 渋沢栄一氏の言葉から学ぶ -

「要するに 交際の要素は**至誠**である」

 **誠意を与える**

「事業に対する時は **利に諭らず義に諭る**ことに  
しておる。しかしながら

多数の人より資本を寄せ集むるには  
**事業より利益のあがる**ようにせねばならぬ。

利益を度外におくことを許さぬはもちろんである」

 **成果を与える**

# 「与える」ことが繁栄につながる

イスラエル地区： キリスト教、イスラム教、ユダヤ教

**死海**：湖面が海より低い。湖水が流れ出さない。  
塩分が高く、植物・魚はほとんど生きられない。

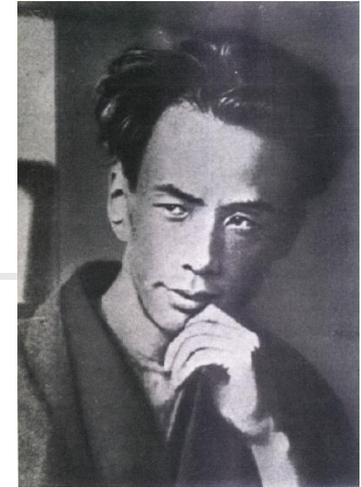
**ガリラヤ湖**：湖水が河となり流れ出す。  
まわりは豊かな緑で花が咲き乱れている。



ガリラヤ湖

余談

# 芥川龍之介



「桃李もの言わざれど、下自ずから蹊を成す。」  
ではなく

「桃李もの言わざれば、下自ずから蹊を成す。」  
と解釈。